

主な活用シーン

※活用例のイメージです。

▶ ピッキング支援



製造業や物流現場での入庫・出庫作業時、棚・物品の情報を目の前に表示。作業の効率化を実現し、省力化、省人化に貢献します。

▶ マルチスクリーンでPC作業を



PCとの接続で、空間上にマルチスクリーンを表示。周囲からのぞかれる心配もありません。

▶ コミュニケーション



会話をリアルタイムで翻訳し、字幕表示。異なる言語間でもスムーズな会話が可能に。

▶ 地域の魅力を紹介



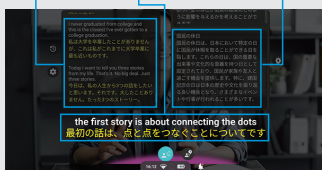
対象物や情景に関するガイドを表示。インバウンド・観光ビジネスへ。

主な機能

POINT 1 充実のAIアシスト機能*1

会話アシスト

過去の会話ログ
現在の会話や翻訳を字幕で表示
会話がスムーズになるようなヒントを表示



コミュニケーションをサポート

AIが日本語と外国語の音声認識・翻訳して日本語で字幕を表示したり、会話の内容から会話のヒントを提供。

ビューサーチ



見えている風景やモノをAIが認識して表示

AIが正面に見えている景色や風景などの特徴的な対象物などを文章で解説。選択肢や音声でAIと対話することもできる。

ドキュメント要約



AIが文書を要約

AIが正面に見えている文書を要約。日本語の文書を外国語へ翻訳・要約したり、外国語の文書へ翻訳することができる。

ビジュアル翻訳



風景の中にある文字を翻訳

AIが正面に見えている景色の中の文字情報を日本語に翻訳。景色に翻訳結果を重ね合わせた画像を提供。

音声質問



音声アイコンをクリックして、音声で質問を行う。

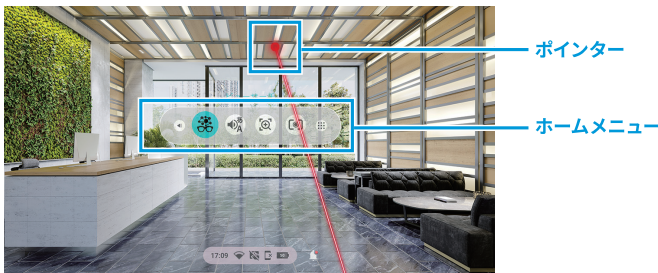
声による回答のほか、画面にも表示される。

AIに気軽に質問

気になることは、AIに音声で質問が可能。回答は目の前に表示、スピーカーから音声でも伝えてくれる。

POINT 2 直感的に操作できるXRコントローラー*2

空間上に浮かぶホームメニューやポインターを、シーンに合わせて操作できます。



ポインター

ホームメニュー

1 4方向ボタン



コントローラーの4方向ボタンでホームメニューを操作。

2 タッチパッド



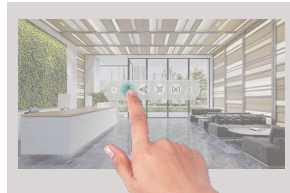
タッチパッドでポインターを操作。

3 モーショントラッキング



コントローラー自体を空間上で向きを変えることによってポインターを操作。

4 ハンドトラッキング

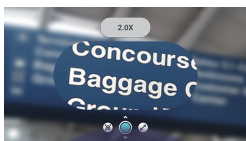


利用者自身の手を空間上で動かすことによってポインターを操作*3。

POINT 3 見えている風景をそのまま撮影できる*2



撮影したいときは、ホームメニューのカメラアイコンから簡単操作。スマホやカメラなどを出す手間なく、素早く撮影できます。



拡大鏡

気になるシーンをリアルタイムで拡大表示することが可能です。



さかのぼりビデオ

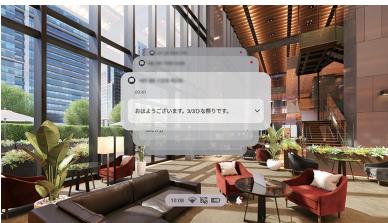
「さかのぼりビデオ」モードにすると、過去にさかのぼって自動的に録画を開始。シャッターチャンスを逃さずに、いまの風景を記録できる。



写真

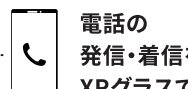
カメラ機能で撮影した静止画や動画を一覧表示・再生。

POINT 4 スマホと連携し、通知表示や電話の着信が可能*2



受信した通知を表示

受信した情報などを通知。スマホを取り出すことなく確認。



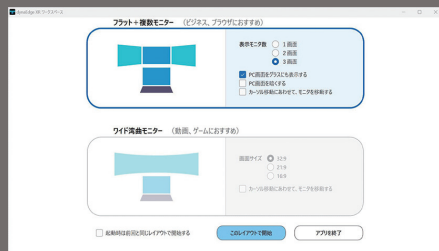
電話の発信・着信をXRグラスで

着信した際には、XRグラスに通知を表示。XRグラスのマイク・スピーカーを通して通話ができる。電話帳からの発信も。

dynaEdge XR ワークスペース

透過型XRグラスをPCと接続することでXRグラスへ仮想デスクトップを3画面まで表示することができる。

※「dynaEdge XRワークスペース」のアプリケーションをMicrosoft Storeよりインストールする必要があります。
※すべてのPCでの動作を保証するものではありません。
※一部の機能はアプリケーション内購入での提供となります。



*1.AIアシスト機能を利用するには、dynaEdge XRクラウドAIサービスに登録が必要です。別途通信環境が必要です。AIアシスト機能は有償サービスとなります。
*2.XRコントローラー dynaEdge C1とスマホの初期設定が必要です。
*3.シェードを取り付けている場合など、XRグラスのコンピュータービジョンカメラが覆われていると機能しません。また、極端に明るい環境や暗い環境では、正常に動作しない場合があります。
※各画像はイメージです。